



# “おきなわ”TOWER

一般社団法人 沖縄総合無線センター  
〒900-0027 沖縄県那覇市山下町18番26 山下市街地住宅 B-205 TEL:098-996-3304  
E-mail:info@okinawatower.or.jp http://www.okinawatower.or.jp

移動局通信エリアの拡大！ 無線局維持コストの削減！ 災害時の通信確保！（非常用発電機を完備）



## 令和元年度通常総会

### おきなわPOWER 目次

#### CONTENTS

- ① 令和元年度通常総会
- ② TOPICS
  - 1 令和元年度通常総会
    - ・会長あいさつ
    - ・沖縄総合通信事務所長あいさつ
- ③ INFORMATION
  - 沖縄総合通信事務所
  - 日本無線協会沖縄支部
  - 日本アマチュア無線振興協会
- ④ おきなわ Tower Office

### SCHEDULE

6月19日～20日	全国自動車無線連合会 第59回通常総会		
中旬	定期保守点検	下旬	summer号発行
7月上旬、下旬	局舎点検	7月25日	非常用音声折返し装置の工事
8月上旬、下旬	保守点検	9月上旬、下旬	保守点検
中旬	局舎設備、鉄塔総合点検	下旬	非常用発電機負荷試験

令和元年5月30日（木）、ネストホテル那覇に於いて、通常総会を開催しました。

総会には、ご来賓に総務省沖縄総合通信事務所久恒所長、渡邊次長、伊藤総括調整官、藤本前沖縄総合通信事務所長のご臨席を賜り、久恒所長からお祝いと激励のご挨拶をいただきました。

総会では、平成30年度事業・決算報告、平成30年度公益目的支出計画実施報告及び令和元年度事業計画（案）、令和元年度予算（案）、役員改選（案）が審議され全会一致で承認されました。

役員改選では、島袋副会長及び玉城理事が退任し、株式会社ラジオ沖縄代表取締役社長森田明様及び沖縄ガス株式会社取締役総務部長岡田邦宏様が新任されました。

総会終了後、当セシナー事業の発展に貢献された個人2名を表彰し、今回の総会で理事を退任した島袋副会長及び玉城理事に感謝状を贈呈しました。受賞者は次のとおりです。

個人表彰 株式会社ラジオ沖縄 取締役技術局長 福地 浩 様  
個人表彰 元沖縄県企画部総合情報政策課 副参事 波平 三雄様  
感謝状 沖縄乗用自動車事業協同組合 相談役 島袋 武 勉 様  
感謝状 元沖縄ガス株式会社 取締役総務部長 玉城 玉城 様



## 会長あいさつ

いることから、2月14日、基地局までの通信回線が遮断したことを想定し、「非常用音声折返し装置」の実証実験を行いました。実証実験では、おきなわTOWERの基地局に設置された通信回線切り替え装置を指令用の移動局で自動切換えし、移動局間で通信が確保されることが確認されました。

長時間の停電や配車室と基地局の通信回線が遮断された場合に大きく役立つとの期待されます。

今年度は、タクシー無線の強靭化に取り組み、タクシー事業者への会員サービスの充実に図りたいと考えております。

今後、一層、移動通信の高度化が加速していくものと考えますが、当センターにおきましても、関係機関と連係してICT技術を活用した電波利用を推進してまいります。

電波は、国民生活の一部として、情報通信に欠かすことのできない重要な存在となっています。多様化する電波利用を有効に活用され、会員の皆様の事業が益々発展することを期待しているところです。

今後とも会員の皆様が電波を利用した地域経済に貢献出来るよう事業運営に万全を期していく所存でございます。引続き、感謝を表すとともにお礼を申し上げます。さて、平成30年度は、大型台風の沖縄本島への直撃で県内各地で通信回線の遮断や停電などの被害が発生し、復旧までに長期間かかりました。おきなわTOWERでもこれまでになく非常に非常用発電機が稼動し、改めて、日ごろからの防災対策の重要性を認識させられた一年でした。

近年、各地で地震や豪雨による災害が発生しておりますが沖縄県においても、台風等による災害発生が想定され、タクシー無線の強靭化が重要な課題となつてきました。

## ご来賓あいさつ



会長  
親泊 一郎

只今、紹介をいただきました、会長の親泊でございます。

令和元年度の通常総会を開催するにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。会員の皆様におかれましては、大変ご多忙中のところ、ご出席を賜り、日頃から当センターの事業運営に会員はじめ関係者の皆様には温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

また、本日、表彰及び感謝状を受賞される関係者の皆様におかれましては、当センターの事業の運営に多大なご尽力を賜り、感謝を表すとともにお礼を申し上げます。さて、平成30年度は、大型台風の沖縄本島への直撃で県内各地で通信回線の遮断や停電などの被害が発生し、復旧までに長期間かかりました。おきなわTOWERでもこれまでになく非常に非常用発電機が稼動し、改めて、日ごろからの防災対策の重要性を認識させられた一年でした。

近年、各地で地震や豪雨による災害が発生しておりますが沖縄県においても、台風等による災害発生が想定され、タクシー無線の強靭化が重要な課題となつてきました。

まず始めに、電波法の改正についてです。主な改正内容としては、電波利用料の総額を約750億円に増額し、その用途として電波伝搬の観測・分析や地上基幹放送局等への耐災害性強化支援を追加します。また、5G等の周波数の割当（開設計画の認定）を受けた事業者から、特定基地局開設料を国庫に納付していただき、Society5.0の実現に資する各種施策を満たす外國製端末についても、我が国の技術基準に相当する国際的な標準規格を最大180日間、国内でWi-Fi等を用いたサービスを利用できるようになります。他に、公共用周波数の有効利用を推進する方策や非効率な使用を行っている周波数の返上等を円滑に行う制度の整備、調査・研究等端末の利用の迅速化に関する規定の整備となっております。

次に、今年は5G元年です。総務省ではこの4月10日に携帯電話事業者4者が

申請されておりました5G特定基地局の開設計画を認定しました。本年中には認定を受けた携帯電話事業者により超高速、超低遅延、多数同時接続といった特徴を持つ5Gのプレサービスが始まり、来年には本格的なサービスが始まる予定です。

最後になりますが、貴センターの会員の皆様のご健勝並びに一層のご活躍とご発展を祈念いたします、私の挨拶とさせていただきます。

そこで私から、最近の電波関連行政につきまして、若干ではありますがご紹介させていただきます。



## topics I 令和元年度通常総会

令和元年度通常総会議案は、次のとおり審議され全会一致で採決されました。

今年度から新たな事業として、タクシー無線の強制化事業に取り組みます。具体的には、会員各社のタクシー無線基地局に「非常用音声折返し装置」を付属設備として具備します。

今年度は、1局の整備予定ですが、次年度以降タクシー事業会員の意見を踏まえながら順次装置を整備していきます。ご協力よろしくお願いします。

また、通常総会に先立ち、15時から第1回理事会を開催しました。

- 1 第1号議案 平成30年度事業報告、収支決算報告、監査報告  
平成30年度公益目的支出計画実施報告
- 2 第2号議案 令和元年度事業計画（案）
- 3 第3号議案 令和元年度収支予算（案）
- 4 第4号議案 令和元年度役員改選（案）
- 5 その他

**沖縄総合無線センター  
度 通常総会**



来賓あいさつ

受賞者（左から）  
福地様、波平様、島袋様、玉城様

- |       |                 |
|-------|-----------------|
| ○再任   | ○新任             |
| ○会長   | 親泊一郎            |
| ○副会長  | 日本トランシオスシャン航空会長 |
| ○専務理事 | 玉寄兼志            |
| ○理事   | 山城康貞            |
| ○理事   | 友利克輝            |
| ○監事   | 大田守春            |
| ○監事   | 森田明             |
| ○監事   | 岡田邦宏            |
| ○監事   | 知花敦             |
| ○監事   | 豊見山安蘭           |

- |       |                       |
|-------|-----------------------|
| ○再任   | ○新任                   |
| ○会長   | 日本トランシオスシャン航空会長       |
| ○副会長  | パンダ無線代表理事             |
| ○専務理事 | 一般社団法人沖縄総合無線センター      |
| ○理事   | 沖縄セルラー株式会社取締役         |
| ○理事   | セコム琉球株式会社那覇支社長        |
| ○理事   | 株式会社ラジオ沖縄執行役員総務部長     |
| ○監事   | 沖縄ガス株式会社執行役員総務部長      |
| ○監事   | サミットインダストリアル株式会社代表取締役 |
| ○監事   | 株式会社沖縄交通取締役           |

## Information I

## 総務課

## ◆令和元年度「電波の日・情報通信月間記念式典」を開催

- 総務省沖縄総合通信事務所は6月3日、  
沖縄電波協力会との共催により「電波の日・  
情報通信月間」記念式典を開催し、電波利  
用及び情報通信の発展に貢献した個人・團  
体の表彰を行いました。
- また、式典の場では、社会福祉施設に地  
上デジタル放送受像機の贈呈も行われま  
した。
- 沖縄電波協力会長表彰（敬称略）  
安田均、喜屋武幸弘、垣花勝也、波平三雄、  
金城宏、大浦操子、荷川取剛
- 地上デジタル放送受像機の贈呈  
特定非営利活動法人「すずな」

## ■「地域発デジタルコンテンツ」総務大臣

- 沖縄総合通信事務所長表彰（敬称略）  
(電波の日)  
又吉隆斗（専修学校インターネットショナルデ  
ザインアカデミー卒業生）「作品名：カノン」
- 奨励賞として、「沖縄デジタル映像祭」で優  
秀賞（短編部門）を受賞した作品が表彰さ  
れました。



## ◇情報通信おきなわ2019の発行

総務省沖縄総合通信事務所は、このたび、「情報通  
信おきなわ2019」を発行しました。  
このパンフレットは、当事務所の令和元年度重点施  
策を軸に、これまでの情報通信行政の取組や、制度の  
お知らせなどを図や表、写真などでわかりやすく紹介  
しています。

□URL  
[http://www.soumu.go.jp/soutsu/okinawa/public/joho\\_top.html](http://www.soumu.go.jp/soutsu/okinawa/public/joho_top.html)



## Information II 情報通信課

### ◇令和元年度「地域情報化アドバイザー」派遣申請の受付を開始しました



総務省では、情報通信技術(ICT)やデータ活用を通じた地域課題解決に精通した専門家に「地域情報化アドバイザー」を委嘱し、地方公共団体等からの求めに応じて派遣することで、ICT利活用に関する助言等を行います。

令和元年度のアドバイザーとして、207名に委嘱を行いました。今年度も複数回の申請期限を設けて派遣申請を受け付け、審査の上、派遣を決定することとしています。派遣制度にあたっての、交通・宿泊・謝金に関する申請団体（自治体等）からの金銭負担はありません。本制度の積極的な活用を是非御検討下さい。

ただし、派遣に係る費用が予算上限に達した際、以降の募集を行わない場合がありますので活用される際はお早めにお申込み下さい。

詳しくは下記URLをご参照下さい。  
[http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01ryutsu06\\_020000209.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu06_020000209.html)

### ◇「沖縄におけるICT/IoT地域活性化の取り組み事例」を掲載しました



沖縄総合通信事務所では、「沖縄におけるICT/IoT地域活性化の取り組み事例」として、県内においてICT/IoT地域活性化の取り組みをホームページや広報誌「情報通信おきなわ」において紹介しています。

地域課題の解決や地域の活性化を目指している先進的な事例を紹介することで、他の地域に普及・展開することを目的としています。

今後も随時更新・追加していきます。詳しくは下記サイトをご参照ください。  
<http://www.soumu.go.jp/soutsu/okinawa/johotuusin/sinko.html>

### ◇e-ネットキャラバン「e-ネット安心講座」随時受付中！

青少年が安全に安心してインターネットや携帯電話（スマートフォンやソーシャルメディア等）を利用できる環境の整備等のため、「e-ネット安心講座」を開催しています。

講座ではケータイ依存、ネットはじめ、ネット誘引、ネット詐欺など、子どもに迫るネット危機の実態を正しく知り、予防と対策法を学びます。

対象は、小学校3年生から高校生、保護者・教職員等に行っています。



### ◇「テレワーク・デイズ2019」の参加団体募集

総務省など関係省庁等では、一昨年から、東京オリンピックの開会式が行われる7月24日を「テレワーク・デイ」と位置づけ、働き方改革の国民運動を展開しています。今年は7月22日(月)～9月6日(金)の約1ヶ月をテレワーク・デイズ2019実施期間と設定し、テレワークの一斉実施を呼びかけています。

参加団体は、「実施団体」「特別協力団体」「応援団体」の3分類となっていますので、この機会にテレワークを実施する沖縄県内の企業・団体等を募集します。

【実施団体】  
参加人数等を問わずテレワークを実施又は

トライアルを行う団体。

【特別協力団体】  
①5日間以上実施、②7月24日(水)に100名以上実施かつ③効果測定(実施人數、コスト削減の効果等)に協力可能な

団体。

【応援団体】  
テレワークに係る実施ノウハウ、ワークスベース、ソフトウェア等を提供する団体。

＜申込み・詳細はこちら＞  
<https://teleworkdays.jp/>



https://teleworkdays.jp/

◇エフエムみやこ 宮古島市伊良部に中継局を整備  
～民放ラジオ難聴解消支援事業の交付を決定～

総務省は、令和元年5月14日、令和元年総局を整備しており、周波数は親局や中継局2局と同一周波数で放送する予定です。

【交付決定の概要】

株式会社エフエムみやこ事業費20,154千円、補助額13,436千円



今後、同社が免許手続き等を経た後、宮古島市の伊良部に中継局を整備することにより、伊良部島の北西並びに下地島の難聴エリアが解消されます。現在、同社は宮古島市平良に親局、宮古島市上野と多良間村に中

## Information III 無線通信課

### ◇「防災通信講演会」を開催

総務省沖縄総合通信事務所は、令和元年5月16日、沖縄地方非常通信協議会と共に「防災通信講演会」を開催しました。

講演では、沖縄気象台予報課主任予報官宮里智裕氏を講師に迎え、「台風災害と防災気象情報について」と題し、気象台から発表される特別警報や警報、注意報の発表基準やこれらの警報等と一緒にそのものとして発される気象情報の防災上の留意点について解説があり、警報などの防災気象情報を利用して災害への備えを再確認し、被害の未然防止や軽減に役立てて欲しいとの講演がなされました。



琉球放送（株）取締役報道制作局長 上間正達氏  
沖縄気象台予報課主任予報官 宮里智裕氏

◇「高専ワイヤレスIoT技術実証コンテスト」で沖縄高専が総務大臣賞を受賞

総務省は、電波の有効利用を図りつつ、IoT分野における若手人材の育成及び利活用の推進を目的として、昨年10月に全国の高等専門学校生を対象に地域課題の解決等に資するワイヤレスIoT及び第5世代移動通信システム（5G）の活用方策についてアイデア募集を行ったところ21件の提案があり、このうち8件が採択されました。沖縄では沖縄高専から4件の提案があり、うち3件が採択され、チーム「NextGeneration Marine Leisure」（代表者：仙田太一氏）が最優秀賞である総務大臣賞、チーム「うちなーブレンド」（代表者：金城悠斗氏）が企業連携賞、



【夏休み電波教室】  
時期：令和元年8月4日（日）  
場所：宜野湾市立中央公民館（宜野湾市）

沖縄総合通信事務所は沖縄県電波適正利用推進員協議会と連携し、小学生等子供たちを対象に電波の性質やその利用について理解を深めてもらうことを目的とした「電波教室」を7月、8月及び11月に開催予定しており、当事務所共催の電波教室は次のとおりです。

【夏休み電波教室】  
時期：令和元年8月4日（日）  
場所：宜野湾市立中央公民館（宜野湾市）

### 【おもしろ電波教室】

時期：令和元年11月23日（土）  
場所：国立研究開発法人情報通信研究機構沖縄電磁波技術センター（恩納村）  
※詳細は沖縄県電波適正利用推進員協議会まで(098-831-9010)。



## Information IV 監視調査課

### ◇令和元年度電波利用環境保護周知啓発強化期間の実施

総務省では、情報通信技術の一層の発展によって様々な分野において電波の利用が拡大している中、電波利用のルールを守ついただくことの重要さを国民に知つたため、毎年6月1日から6月10までの10日間を「電波利用環境保護周知啓発強化期間」と定めて周知啓発活動を行つており、今年度は「不法電波に待たなし！」をキヤッチフレーズにさまざまな取り組みを実施しています。

沖縄総合通信事務所管内においては、新聞、ラジオ及び市町村発行「広報誌」を利用した広報、路線バスの車内、モノレールの駅舎・車内へのポスターの掲出、タクシー車両へのステッカーの表示、主要漁協へ横断幕掲出、及び電波監視車両による周知広報により、県民への周知・啓発活動を展開、加えて、これまでの不法探査等の結果から不法無線局や違反無線局を開設していると疑われるトラック・タクシー等の業界団体や漁業協同組合、工事発注者や工事現場等を訪問し、周知啓発と所属関係者に対する指導の協力要請も実施しています。

また、6月を「不法無線局取締り強化期間」と設定し、不法アマチュア局、不法船舶無線局及び不法な外国規格の無線機等の探査を集中的に実施、規正用無線局による電波の規正や文書指導、及び捜査機関との共同取締り等により対策を強化しています。



電波監視車両による周知広報模様

【おもしろ電波教室】  
時期：令和元年11月23日（土）  
場所：国立研究開発法人情報通信研究機構沖縄電磁波技術センター（恩納村）  
※詳細は沖縄県電波適正利用推進員協議会まで(098-831-9010)。



沖縄総合通信事務所は沖縄県電波適正利用推進員協議会と連携し、小学生等子供たちを対象に電波の性質やその利用について理解を深めてもらうことを目的とした「電波教室」を7月、8月及び11月に開催予定しており、当事務所共催の電波教室は次のとおりです。

【夏休み電波教室】  
時期：令和元年8月4日（日）  
場所：宜野湾市立中央公民館（宜野湾市）

### 【おもしろ電波教室】

時期：令和元年11月23日（土）  
場所：恩納村

【ミニ電波教室】

時期：令和元年11月23日（土）  
場所：恩納村

# (公財)日本無線協会 沖縄支部

## おきなわ TOWER Office

### 国家試験

国家試験  
・令和元年7月9日(水)～10日(木) 第1級陸上無線技術士  
・令和元年7月11日(木)～12日(金) 第2級海上無線技術士  
・令和元年8月1日(木) 第4級海上無線通信士  
・令和元年8月2日(金) 航空無線通信士  
・令和元年8月3日(土) 第3～4級アマチュア無線技士  
・令和元年8月24日(土) 第2級アマチュア無線技士  
・令和元年8月25日(日) 第1級アマチュア無線通信技術の試験  
・令和元年9月6日(木) 第3級総合無線通信士及び第1～2級海上通信士  
・令和元年9月9日(月) 第2級総合無線通信士及び第1～3級海上通信士  
・令和元年9月10日(火) 第1～3級総合無線通信士及び第1～3級海上通信士  
・令和元年9月11日(水) 第1～2級総合無線通信士及び第1～3級海上通信士  
・令和元年9月12日(木) 第1～2級総合無線通信士及び第1～3級海上通信士  
・令和元年9月13日(金) 第1級総合無線通信士及び第1～3級海上通信士

公募養成課程  
・令和元年10月1日(火)～10日(木)… 特殊無線技士(1階特)

※詳細は「(公財)日本無線協会 沖縄支部へお問合せ下さい。

主任無線從事者講習  
・令和元年10月18日(金)

「無線從事者 国家試験、主任講習、養成課程、認定講習課程、認定新規訓練」  
(公財)日本無線協会沖縄支部【総務大臣 指定試験機関、指定講習機関】  
〒900-0027 那覇市山下町18-26 山下市街地住宅 電話:098-840-1816

(一財)日本アマチュア無線振興協会(JARD)  
アマチュア無線技士養成課程講習会について  
アマチュア無線技士養成課程講習会とろうーー  
アマチュア無線技士養成課程講習会  
総務省認定の養成課程講習会  
**第三級短縮コース**

コース & 料金	講習期間	授業時間	受講料等
これまで始める方には 第四級標準コース	2日間	法規 無線工学 規格 4時間	一般 18歳以下 9,750円
スティックアップ!	1日間	法規 無線工学 規格 2時間	一般 一般 12,750円 ※受講いたくには条件があります。

沖縄管内では、株式会社沖縄電子で第四級標準コース、第三級短縮コースを実施します。  
日程等の詳しいお問い合わせは、沖縄電子:〒901-2223 宜野湾市大山3-3-9 ☎ 098-898-2358

**3アマ e ラーニング** 明日からはじめられる!  
※お申込み・ご入金の翌営業日にeラーニングのIDとパスワードをメールでお届けします。  
その日から学習をはじめられます。別途、冊子の教科書等もお届けします。

e ラーニングとは、パソコンとインターネット環境を利用して受講できる!  
△スマホ対応で、通勤・通学・ちょっととした休憩時間にも自宅で受講できる!  
△e ラーニングなら離島など講習会の少ない地域での受講が可能になります。  
△修了試験は、全国約26,000か所のCBTテストセンターで受験できます。

(沖縄管内では、那覇市、宜野湾市、宮古島市、石垣市で受験できます)  
**第三級アマチュア無線技士 e ラーニング標準コース** (総務省認定講習会)

募集時期:常時募集  
講習時間:法規 10時間・無線工学 6時間  
※受講にあたってはパソコンとインターネットの接続が必要です。スマホやタブレットのみでも受講できます。

○お申込みはこちらのURLから https://jard.or.jp/elc-center/3rd-class\_news.html  
○お問い合わせ先 一般財団法人日本アマチュア無線振興協会 (JARD)  
e ラーニング事業センター TEL: 03-3910-7253

### 新会員の紹介

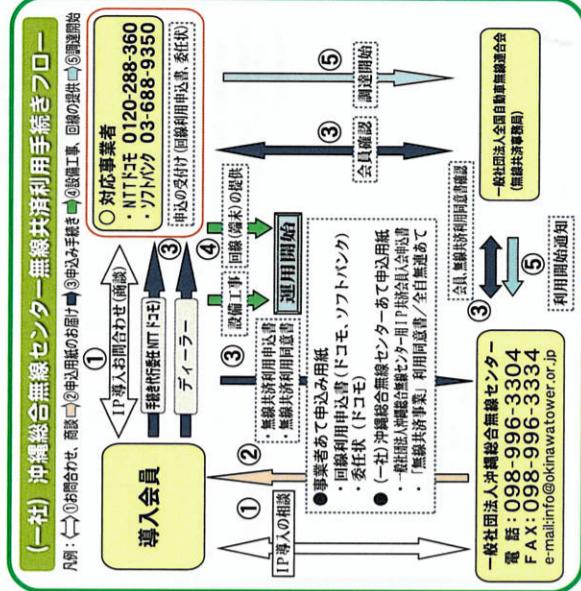
新たに次の賃助会員が加入しました。

賃助会員 株式会社HFシステム沖縄支店  
賃助会員 NTTK新潟通信機株式会社

本社/ソリューション部 新潟市中央区上所中3-14-8  
担当拠点/東京支店 東京都東大和市立野4-474-3

## 全自無連IP無線共済事業

### デジタル自當無線の機器更新やIP無線の契約更新時にご検討下さい



◇通信料金が低額で大幅なコスト軽減、効率的なデータ配車  
◇出先配車・営業所・郊外・離島配車業務の総合化を実現  
◇兼業事業(タクシーシー事業以外)にも利用できます  
○会員であれば、安定した共済IP無線を低廉な通信料金で利用できます。  
音声配車(通常2,200円)  
ソフトバンク 1回線月870円  
NTTドコモ 1回線月1,700円  
※データ配車も可能です。  
(車両位置表示等はオプション)  
★全自無連では、カード決済機能の共用等適用範囲の拡大について携帯電話事業者との折衝を進めています。

## 賛助会員を募集中

HFS 株式会社HFシステム  
http://www.hfsys.com

執行役員 沖縄支店長 波平 三雄

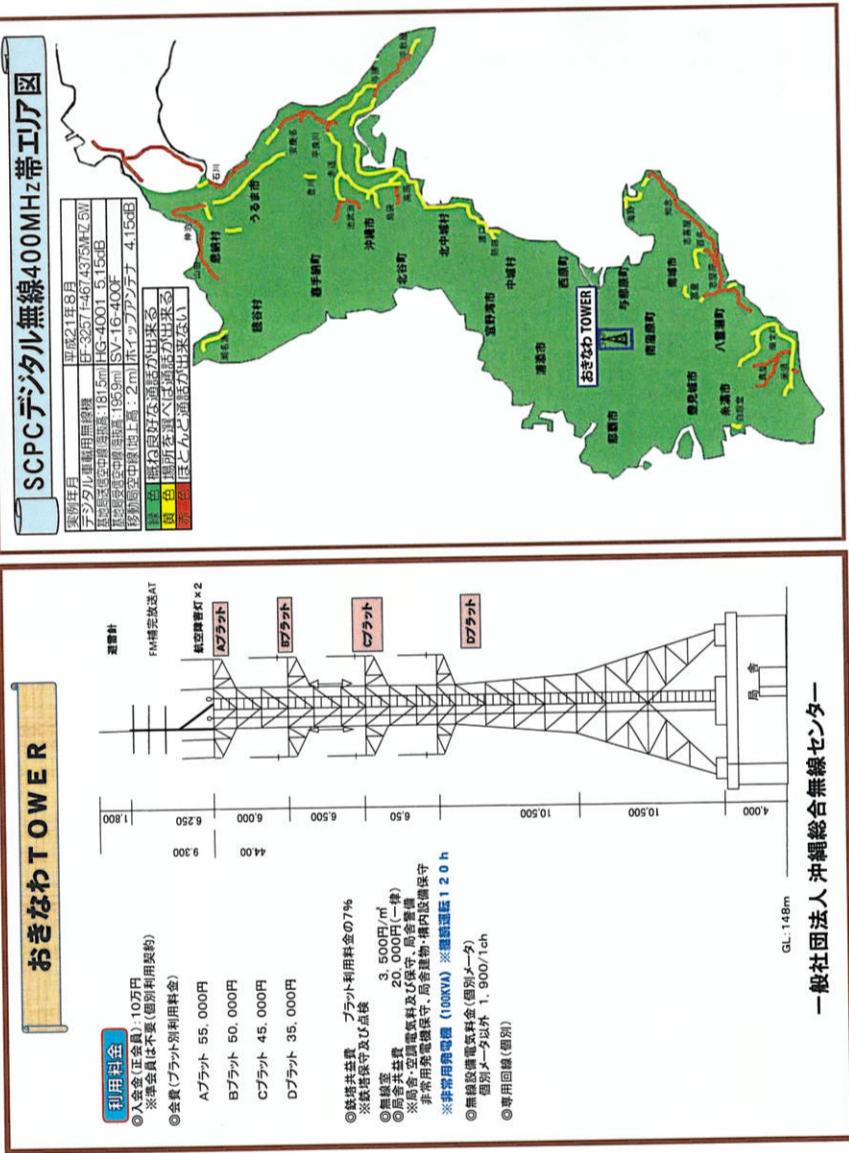
〒900-0011 沖縄県那覇市久茂地1丁目1-1  
TEL: 098-988-0835  
MAIL: m-namihira@hfsys.com

電気・空調・電気通信工事  
第一工業株式会社  
代表取締役社長 上里幸春  
沖縄市美原3-18-13  
TEL: 098-934-9801

西菱電機(株)  
沖縄パナソニック特機株式会社  
代表取締役社長 木村隆夫  
本社 那覇市西2-15-1 TEL: 098-868-0131  
中部営業所 神領市美原2-25-11 TEL: 098-939-3891  
TEL: 098-933-9776  
Fax 098-933-6296

電気・空調・電気通信機器・IP無線の専門店  
(有)電通工  
各種無線システム販売、施工、保守  
KDS 有限公司 興発電子産業  
正利会長 玉城正利  
〒901-2227 沖縄県宜野湾市字地泊202  
TEL: 098-897-0513 FAX: 898-6561  
E-mail: h.shingaki@deltaok.net  
本社/沖縄県宜野湾市字宇波2-36-15  
TEL: 098-883-5003  
営業部/沖縄県那覇市字宇波638 TEL: 098-946-9801  
E-mail: kds.tanaka@m3.dion.ne.jp

## おきなわTOWER 利用料金及びサービスエリア



## SERVICE AREA

## 編集後記

### 「タクシーワireの強制化」

年号が変わって初めての通常総会を終えた。今年度から非常災害対策として、タクシーワireの強制化事業に取り組む。具体的には、おきなわTOWERに設置している基地局に「非常用音声折返し装置」を整備し、通信回線が不通となった場合に基地局を介して移動局間の音声による通信を可能にする。

タクシーは、非常災害発生時に被害状況の情報や救援者の輸送と住民の足として重要な役割を担うことから、通信確保は最も重要なこととなる。

事業を計画するに当たり、今年2月14日に当センター主催で講演会と実証実験を行った。参加した会員の皆さんからの期待も高い。

全国的に初めての導入で、今年度は、1局の整備となるが、今後、順次整備を行っていく。整備後は、防災関係者とも連携した取り組みが図れるよう連絡体制を整えていきたい。

山城 長嶺